

授業科目 社会福祉原論Ⅱ

【担当教員名】 横山豊治	対象学年	1	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

<概要>

社会福祉援助の方法、過程、組織、運営の概要を把握するとともに、その担い手である社会福祉専門職の制度と、社会福祉に関する内外の全体的動向を理解する。

<学習目標>

1. 社会福祉援助の方法と過程について理解する。
2. 社会福祉援助の組織と運営について理解する。
3. 社会福祉の専門性と専門職制度について理解する。
4. 国内外の社会福祉の動向について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	社会福祉援助の方法と過程① 社会福祉援助の意味と方法		講義
2	社会福祉援助の方法と過程② 方法と関連諸サービスとの連携		講義
3	社会福祉援助の組織と運営① 社会福祉機関		講義
4	社会福祉援助の組織と運営② 社会福祉施設		講義
5	社会福祉援助の組織と運営③ 社会福祉援助の利用・支援・評価システム		講義
6	社会福祉の担い手と専門職制度① 社会福祉の専門性		講義
7	社会福祉の担い手と専門職制度② 社会福祉の職員組織		講義
8	社会福祉の担い手と専門職制度③ 社会福祉専門職の諸資格		講義
9	社会福祉の担い手と専門職制度④ 社会福祉士・介護福祉士制度①		講義
10	社会福祉の担い手と専門職制度⑤ 社会福祉士・介護福祉士制度②		講義
11	社会福祉の動向と展望① 日本の戦後社会福祉の総括と福祉改革①		講義
12	社会福祉の動向と展望② 日本の戦後社会福祉の総括と福祉改革②		講義
13	社会福祉の動向と展望③ 社会福祉の国際動向①		講義
14	社会福祉の動向と展望④ 社会福祉の国際動向②と21世紀社会福祉の展望		講義
15	試験		試験

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	新版社会福祉士養成講座①『社会福祉原論』	阿部志郎ほか	中央法規	2006年 2500円
参考書	随時紹介する			
その他の資料	適宜、印刷資料を配布する			

【評価方法】	【履修上の留意点】
開講中に数回行う「小テスト」の提出状況と定期試験の結果を総合して成績の評価を行う。	社会福祉に関して現実に行き起きている事象に関心を持ち、授業の内容と関連づけて自分なりに考察する習慣を身につけること。